

# 2024 ズバリ! 的中



# 世界史

## 関西学院大学

チンギス=ハン、キプチャク=ハン国の建国者バトゥに関する問題で、誤文を判別する問題の内容がズバリ的中

### 入試問題

2月3日実施  
学部個別日程(傾斜配点型)  
〔Ⅲ〕 ① ②

〔Ⅲ〕 次の文中の□に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答え、最も適当な記号1つをマークしなさい。

①チンギス=ハンがモンゴル高原一帯のトルコ系やモンゴル系の遊牧諸部族を取りまとめて建国した大モンゴル国は、フビライの時代には元を中心に南ロシアの②キプチャク=ハン国、イラン高原の③イル=ハン国、東西トルキスタンのチャガタイ=ハン国から構成される「モンゴル帝国」を形成するにいたった。モンゴルが到達した地域では政治、軍事、経済、社会の状況が根本的に変化し、チンギス=ハン家の血統の者のみがハンの称号を許され、支配の正統性を持つと考えられるようになった。

西アジアでは1258年に□イが滅亡した後、トルコ系やモンゴル系の軍事支配者を戴くイスラーム王朝の支配構造が普遍的なものとなる。□ロに首都を置いた④マムルーク朝は、イスラームの守護者としてスンナ派イスラーム世界の覇者となった。13世紀の後半にモンゴルが内戦に陥ると、マムルーク朝はキプチャク=ハン国と協力し、イル=ハン国と対抗していくようになる。また諸ハン国がイスラーム化していくと、イスラームの聖地であるメッカとメディーナの保護者を自任して、イスラームの正統な支配者としての主張を強めていく。

イスラーム化したモンゴル貴族の子孫⑤ティムールは、マムルーク朝に勝利してその主張を退けた。一方でチンギス=ハンの血統ではないティムールは、チンギス=ハンの子孫を名目上のハンに戴き、チンギス家の王女を妻とし、チンギス家の女嬪を名乗ってモンゴル帝国の再建を目指した。

- ①チンギス=ハンに関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- 有力者の集会であるクリルタイでハンに推戴された。
  - 遊牧民を、千戸を基本単位とする軍事・行政組織に編成した。
  - カラ=ハン朝を滅ぼした。
  - ジャムチと呼ばれる駅伝制度を整えた。

- ②キプチャク=ハン国に関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- チンギス=ハンの長男バトゥが建国した。
  - キエフ公国を崩壊に導いた。
  - 首都をサライに置いた。
  - モスクワ大公国の自立後に解体した。

### 河合塾

夏期講習  
関関同立大世界史  
第4講 I B ⑥ ⑧

第4講

B 次の文中の□に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答えなさい。

古来より中国の北辺には数多くの①遊牧民族勢力が相次いで勃興し、中国をはじめとする周辺地域を脅かしてきた。唐の支配が弱まるとこれらの勢力は中国に対する影響力を強め、②ウイグルは唐の勢力をしのぐようになった。③五代以降には契丹が遼を、④タングートが西夏を建国し、女真が建てた金は華北全域を領土として⑤南宋と対峙するに至った。これら遊牧民族勢力のなかでも最も発展したのが⑥チンギス=ハンの開いた大モンゴル国である。チンギス=ハンの没後、大ハン位を受け継いだ⑦オゴタイは、東方で金を滅ぼす一方、西方には⑧バトゥを派遣して領土を広げた。モンケの時期には、南宋を圧迫する一方で、□イを派遣してアッパース朝を滅亡に追いやった。モンゴルの勢力はユーラシア大陸のおよそ半分を支配するまでになるが、フビライの時期には東方に支配の拠点を移して国号を⑨元と改めるのである。

- ⑥ チンギス=ハンに関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- 有力者の集会であるクリルタイでハンに推戴された。
  - 支配下の遊牧民を千戸制のもとに再編成した。
  - カラキタイの故地を占拠したタタールを滅ぼした。
  - ホラズム=シャー朝を攻撃した。

- ⑧ バトゥに関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- チンギス=ハンの長子ジュチの子息である。
  - キエフ公国を攻撃した。
  - ドイツ・ポーランド諸侯の連合軍を撃破した。
  - チャガタイ=ハン国を建てた。